濃飛横断自動車道(中津川工区)鳥類対策検討会

第13回 議事録(要旨)

日時: 令和4年12月22日(木)、23日(金) 場所:各務原市内、自然学総合研究所

参加者一覧

出席者

安藤 辰夫 大塚 之稔 西條 好迪 (一財) 自然学総合研究所客員研究員

日本野鳥の会岐阜 顧問

(一財) 自然学総合研究所理事長

事務局

恵那土木事務所 濃飛横断道路建設課 係長 恵那土木事務所 濃飛横断道路建設課 技術主査 安江 成弘 髙橋 孝直

他2名 株式会社テイコク

濃飛構断白動車道(中津川工区)鳥類対策検討会 議事録(要旨)

農飛横断目動車迫(中津川工区)鳥類对策構			工区) 鳥類对策検討会 議事録(要旨)	
議題	発言者	番号	意見の主旨	当日の回答
1. これまでの経緯について				
	検討会委員 一同		これまでの検討会の経緯を確認した。	_
2. 令科	印4年繁殖期の	調査	<i>結果について</i>	
	事務局		第12回検討会以降の現地調査等の実施状況や、新たに得られた情報を報告した。	_
	検討会委員		今年度と同様に来年度も繁殖活動を行う可能性が高い。来年度も引き 続き調査を継続し、繁殖状況を確認しておくこと。	いただいた意見を参考に対 応する。
	検討会委員		オオタカの営巣木に近い地点において大きな音が発生する作業を行う場合は、繁殖に影響が小さい時期(8月~2月)に実施すること。	いただいた意見を参考に対 応する。
3. 令和5年調査計画(案)について				
	事務局		今年度と同様に、3月に定点観察で岩屋堂への飛来状況を把握し、5月に定点観察・繁殖状況調査、6月に定点観察・繁殖状況調査、7月に定点観察・繁殖状況調査を計画する。	
	事務局		令和5年度の調査計画は、今回の意見を踏まえて実施する。次年度 も、調査結果を踏まえて、今後の調査や配慮事項について検討委員会 に諮り指示を仰ぐ。	_